



かみいけ♥いけほんつながり隊

地域文教部会

瓦版

No. 04

平成24年5月発行 四号

編集・発行：かみいけ♥いけほんつながり隊
地域文教部会
事務局：豊島区教育委員会事務局
教育総務部学校施設課
☎ 3981-1143（直通）
Eメール A0029257@city.toshima.lg.jp

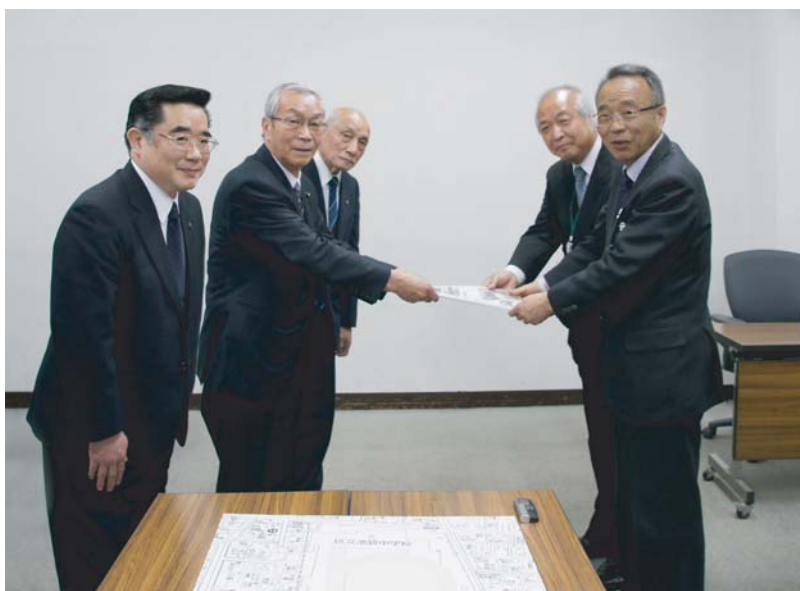
<http://www.city.toshima.lg.jp/kodomo/kyouiku/8381/021810.html>

ご意見は事務局へ!

池二小
文成小
池中

「池袋本町地区校舎併設型小中連携校

建設に関する提言書」を区長に提出しました



かみいけ♥いけほんつながり隊から高野区長へ「建設に関する提言書」を手渡しました。

かみいけ♥いけほんつながり隊地域文教部会では、池袋本町地区に建設予定の校舎併設型小中連携校の建設構想の検討に取り組んできました。

去る3月28日（水）には、検討の成果を「池袋本町地区校舎併設型小中連携校建設に関する提言書」としてまとめ、豊島区長へ提出しました。

つながり隊からは、田中委員長、亀山副委員長、渡邊部会長以下8名の委員が出席しました。

提言後は、区が提言書を受けて、校舎併設型小中連携校の建設基本計画の作成や設計を行うこととなります。

区長提言・懇談のまとめ

1 経緯の説明

最初に田中委員長から「子ども達のための学校はもちろん、防災を含めた地域の拠点としての学校を提言したい。地域文教部会で1年弱の時間をかけて検討してもらった成果を自

信を持ってお渡しできる。検討材料はたくさんあるが、熱意と情熱をもって受け止めてほしい」との挨拶がありました。

続いて、地域文教部会の渡邊部会長から「この小中連携校建設には①建替え②小学校の統合③小中連携教育の3つの要素があり、この提言では、連携校の校舎の建設に絞って検討を行いました」と経緯を説明しました。

2頁に続きます



2 提言書の説明～提言

渡邊部会長から、提言の検討にあたっては、最初に学校建設への理解を深めるため、建設条件の確認や学校見学会を行い、それらを踏まえてどのような学校が良いか検討を行ってきたこと、アンケートの結果によると「一緒に遊ぶ」ことを期待していること、一方で「なじんできた学校が変わるのはいやだ」「歴史を残してほしい」という意見があり、地域・保護者の方からは連携校建設に反対する意見もあったことを説明しました。



提言後に記念撮影を行いました。

そのあと、提言の核であるコンセプトと基本方針（3ページ参照）とともに、シャワー室など先生にも使いやすい設備、図書館とパソコン室の併設・連携、屋根付きプールや災害拠点としての設備の充実、藍染や太鼓などの伝統文化の継承と地域との交流、校舎から中学校運動場への移動に対する安全確保を行うことなどの提言を行いました。

提言後に三田教育長から「新しい校舎の考え方として、エコスクールなどの緑化、図書館とパソコン室を併設した学習センター機能の充実、防災拠点として体育館に冷暖房を設置し、近くに備蓄倉庫を設けるなど具体的な提案をいただきました。提言書の内容をしっかり受け止めて、これからの教育の先進を担う校舎にしていきたいと思う。とりわけ教育のソフト面も充実させて、小中連携プログラムを進めていきたい」「校舎から校庭への移動の際の安全面や連携校に反対であるという地域の意見にも耳を傾け、目を配り、気を配った提言だと思う。提言を真摯に受け止めて、丁寧に課題を解決していきたい」とのコメントをいただきました。

提言書を受けて 高野区長より

かみいけ♥いけほん つながり隊の皆様には、校舎併設型小中連携校の建設について9回にも及ぶ検討会や施設見学、アンケートを行っていただきました。ご提言の内容から活発な議論や検討の様子が伝わってきています。ご多忙な中での皆様のご尽力に、心より感謝申し上げます。

全ての施策の基本は教育です。その基盤となる学校は、子ども達の学習・生活の場であるとともに、地域コミュニティの核であり防災の拠点です。豊島区で初めての連携校は児童・生徒の学力の向上、施設の有効利用などのメリットがあります。その一方で池袋第一小学校も含めた連携などの課題もあります。その解決のためにもご提言を真摯に受け止め、設計を進める中で活かしていきたいと考えています。本当にありがとうございました。

わたしたちの思い（コンセプト）

小・中・地域 絆深まる連携校 ～学び・交流・防災の拠点～

小学生と中学生が共に学びあい、学校生活を送る中で、絆を育みながら楽しく健やかに過ごせる連携校をつくる。学びや伝統・文化を通じて交流が楽しめ、子ども達だけでなく、先生・地域・近隣の学校ともつながることができる心地よい空間のある学校であるとともに、防災力が高く、みんなが安心して集まることができる地域の核となる学校を目指す。

基本方針

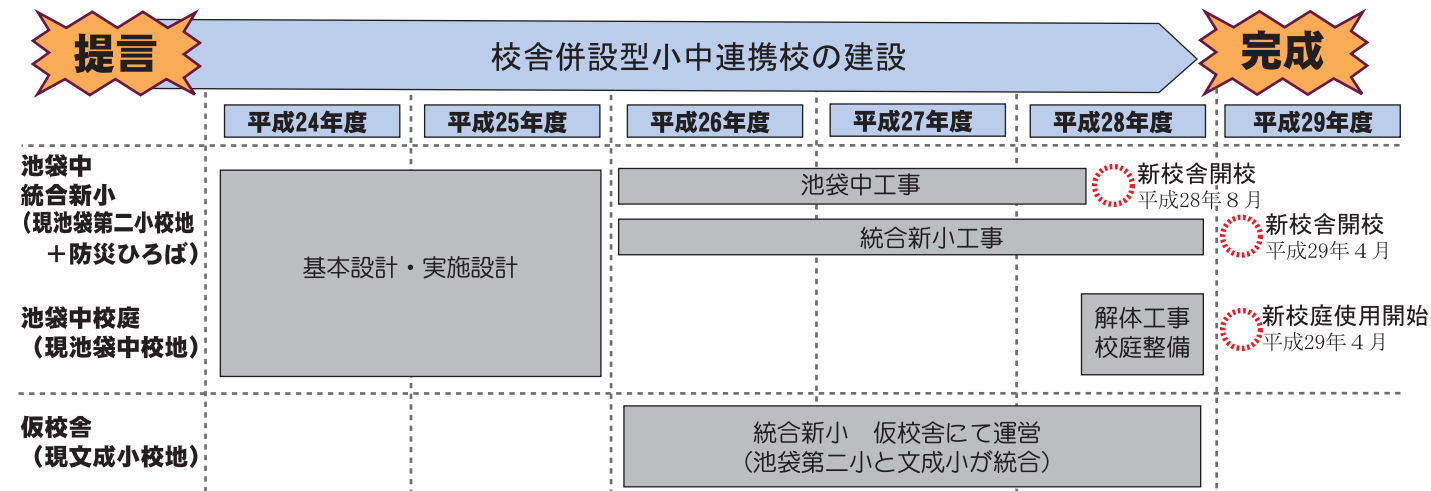
- 1 進んで学び 楽しく過ごせる連携校
- 2 小中の絆を育む連携校
- 3 子どもも地域も安心できる連携校
- 4 伝統・文化・歴史を学び受け継ぐ連携校

「池袋本町地区校舎併設型小中連携校建設に関する提言書」は、学校見学会やワークショップを重ね、アンケートや説明会で当該校の保護者や地域の皆さんのご意見を踏まえてとりまとめたものです。建設に関する「コンセプト・基本方針・整備方針・空間構成と配置計画」を中心に構成され、これまでの活動経過も掲載しています。

提言書のくわしい内容は、下記ホームページをご覧ください。
<http://www.city.toshima.lg.jp/kodomo/kyouiku/8381/021810.html>

提言から完成までの建設スケジュール 平成24年4月～平成29年4月

かみいけ♥いけほんつながり隊地域文教部会では新校舎完成まで計画を見届けていきます。



地域文教部会の活動状況

平成23年5月～平成24年3月

H23年度

全9回開催

会場：池袋第二小学校 他

5/18 6/21 7/10 7/28 8/2 9/7 9/30 10/17 11/17 12/14 1/17 1/26 2/22 3/28
 第1回 第2回 見学会 見学会 見学会 第3回 第4回 第5回 第6回 第7回 第8回 説明会 第9回 提言

●区から改築や、小中連携校建設の条件・課題などについて説明を受けました。

●豊島区立南池袋小(7/10)、文京区立窪町小(7/28)、北区立王子小・王子桜中(8/2)の見学会を開催しました。

●地域の防災や連携校に関する区の計画や、各校の取り組みなどについて学びました。

●建設のコンセプトや基本的な考え方、空間構成や施設配置などを検討するためのワークショップを行いました。

●検討してきた内容を「池袋本町地区校舎併設型小中連携校建設に関する提言書(案)」として取りまとめました。1月26日には地域の皆さんへの説明会も開催しました。



いよいよ第一回の部会が開催(5/18)。皆さん少々緊張気味?



豊島区立南池袋小学校を見学。オープンスペースに特徴がありました。



文京区立窪町小を見学。地域防災拠点として多くの工夫がありました。



北区立王子小・王子桜中を見学。校庭が人工芝です!



ワークショップ風景①
校舎併設型小中連携校の検討を前提として、2班に分かれて一人ひとりが意見を出し合いました。



地域説明会には26名の方に参加いただきました。



ワークショップ風景②
模型を使った検討も行いました。



ワークショップ風景③
班ごとの話し合いの結果は、互いに報告し合います。

! ブログをご覧ください !



かみいけ♡いけほん つながり隊
 ~安全・安心・まちづくり~
<http://blog.livedoor.jp/kitaikeyougikai/>